

## 平成22年度事業報告

### [I] 歴博等の調査研究活動等への援助

歴博への委任経理金 300万円

### [II] 歴史民俗関係の図書等の発行・頒布

#### 1. 歴博総合展示案内の頒布

#### 2. 歴博企画展図録等の発行・頒布

(1) 「アジアの国境を越えて」(7月13日～9月12日) 1, 300冊

(2) 「武士とはなにか」(10月26日～12月26日) 2, 100冊

(3) 「侯爵家のアルバムー孝允から幸一にいたる木戸家写真資料ー」  
(3月1日～5月5日) 800冊

\*東日本大震災による臨時休館3月12日～4月4日のため5月29日まで期間延長

(4) 「和宮ゆかりの雛かざり」(2月8日～4月3日) 200冊

\*東日本大震災による臨時休館3月12日～4月4日のため4月10日まで期間延長

(5) 第6展示室記念特集展示「アメリカに渡った日本人と戦争の時代」  
(平成22年3月16日～平成23年4月3日) 1300冊

#### 3. 歴史系総合誌「歴博」の発行・頒布(隔月発行・年6回)

160号～163、165号 各1000冊

164号 1200冊

#### 4. 国立歴史民俗博物館研究報告等の発行・頒布

第160、162、163、164、166集 各200冊

#### 5. 国立歴史民俗博物館資料目録の発行・頒布

木戸侯爵家資料目録 50冊

6. 歴博ブックレットの頒布
7. 展示解説シート用ファイルの頒布

### [Ⅲ] ミュージアムショップの事業

1. 商品の仕入・販売
2. 販売するグッズ等の開発及び販売促進等
3. 全国の歴史系博物館図録等の販売（133館 979種類）

### [Ⅳ] 友の会事業の実施

1. 「友の会ニュース」の編集・発行・配布（隔月）  
(維持会員・普通会员には、歴史系総合誌『歴博』を同封)

2. 館長特別講演会

「新古代東国論―渡来人・東海道と東山道・東国の国名―」

12月18日（土） 参加者：412名

講師：平川南館長

※講演終了後、館内レストランに於いて館長を囲む懇親会開催

3. 友の会講座

- (1) 初級古文書講座 講師：山本光正前教授

前期：計10回 79名参加 後期：10回 66名参加

- (2) 情報資料学講座（計3回・参加者113名）

第1回 7月15日「科学でみる伝統技術―刀匠のわざ―」

講師：斎藤努教授（情報資料研究系）

第2回 8月26日「幕末錦絵の出版形態」

講師：大久保純一教授（情報資料研究系）

第3回 9月16日「歴史とコンピュータは案外仲良し？」

講師：鈴木卓治准教授（情報資料研究系）

(3) 歴史学講座（計3回・参加者：297名）

第1回 4月7日「清潔都市・リサイクル都市」

講師：岩淵令治准教授（歴史研究系）

第2回 5月14日「終戦直後の民衆生活」

講師：原山浩介助教（歴史研究系）

第3回 6月30日「古地図からみる景観と地域」

講師：青山宏夫教授（歴史研究系）

(4) 考古学講座（計3回・参加者：295名）

第1回 10月6日「新弥生時代像」

講師：藤尾慎一郎教授（考古研究系）

第2回 11月11日「飛鳥宮と律令国家の形成」

講師：林部均准教授（考古研究系）

第3回 12月9日「縄文時代の植物利用」

講師：工藤雄一郎助教（考古研究系）

(5) 民俗学講座（計3回・参加者：106名）

第1回 1月19日「身近な言い伝え・俗信」

講師：常光徹教授（民俗研究系）

第2回 2月23日「働くことの民俗学」

講師：松田睦彦助教（民俗研究系）

第3回 3月23日「民俗学者は鉄道に乗って」

講師：丸山泰明特任助教（民俗研究系）

\*第3回は東日本大震災による臨時休館のため中止

#### 4. 会員による会員のための見学会

- (1) 田園調布古墳群など多摩川流域の古代散策 4月27日 47名参加
- (2) 我孫子周辺の古代から近現代探訪 7月23日 42名参加
- (3) 栃木1泊バス見学(笠神神社、観音寺古墳等)  
5月20日・21日 42名参加
- (4) 関東武士の築いた中世都市鎌倉散策 9月18日 51名参加
- (5) 平将門関連地域日帰りバス見学会 11月5日 50名参加
- (6) 博物館初詣横浜の博物館巡り 1月16日 50名参加
- (7) 中山道「板橋宿」散策 3月19日

\*中山道「板橋宿」は東日本大震災による臨時休館のため中止

#### 5. 歴史の旅

大阪歴史の旅(大仙古墳、近つ飛鳥博物館、難波宮跡ほか)

1月21日～1月23日 参加者: 41名

講師: 仁藤敦史 教授

#### 6. 歴博映画の会

第9回 5月1日(土)「金物の町・三条一町・仕事場・人びとー」

解説: 内田順子准教授(民俗研究系) 参加者: 92名

第10回 8月7日(土)「遠野の観光と昔話」

解説: 青木隆浩准教授(民俗研究系) 参加者: 251名

第11回 2月5日(土)「日系アメリカ人の戦時強制収容の記録」

解説: 原山浩介助教(歴史研究系) 参加者: 288名

※国立歴史民俗博物館主催・国立歴史民俗博物館友の会協力事業

## 7. 自主学習会

- (1) 近現代史読書会 (『日本近現代史シリーズ』を読む)  
月1回 計12回 会員34名
- (2) 近世史読書会 (『東アジアの「近世」』(岸本美緒著)を読む)  
月1回 計12回 会員19名
- (3) 古代の東国探訪学習会  
月1回 計12回 会員40名
- (4) 中級古文書学習会  
月1回 計12回 会員30名
- (5) 旅と街道学習会  
月1回 計12回 会員32名
- (6) 日本の民俗を訪ねる学習会  
月1回 計12回 会員10名

## 8. 観桜茶会 4月4日 ※佐倉市茶道連盟協力事業